

経済学部

Faculty of Economics



HomePage



経済学科

現代経済科目群(クラスター)

グローバル地域経済科目群(クラスター)

経済理論・統計学科目群(クラスター)

SUCCEED (Soka University Courses for Comprehensive Economics Education)



Student Growth

留学やインターンシップで 可能性が広がることを実感。

経済学科 4年生 佐久間 弘子さん
東京都/府中高校

英語で経済学を学ぶ国際・プログラム(IP)を受講したいと思い、創価大学に入学しました。講義やレポート作成を通して、英語で自身の意見を伝える能力を磨いています。海外留学やインターンシップを経験して、粘り強く挑戦する中で自分の可能性を広げることができるのを実感しています。

1
年次

アメリカ・カリフォルニアでの短期研修に参加しました。初めて海外で外国人と触れ合い、もっと英語や経済学を勉強したいという意欲がわきました。

2
年次

成績が思うように上がらず悩んだ時期もありましたが、授業が始まる前の朝8時から大学で勉強に取り組みました。教員や友人の応援が原動力となりました。

3
年次

オーストラリア・グリフィス大学に留学し、1日単位で目標を決めて挑戦しました。40か国の友人をつくることができ、価値観を広げることができました。

4
年次

マレーシアで2か月間インターンシップに参加しました。異なる文化をもつ外国人と働きながら、一人ひとりに寄り添い理解し合うことの大切さを学びました。帰国後、社会の課題解決を提案するビジネスコンテストに出場しました。

経済学部の特色

豊かな社会の実現に貢献する経済学



019

貧困や環境問題、雇用、福祉、金融、農業など、経済学部での幅広い学びを通して、社会貢献できる分野を見つけることができます。「東北復興インターンシップ」では宮城県南三陸町のホテルで就業体験を実施。経済学の視点から復興支援活動も行います。

インターナショナル・プログラム(IP)



021

IPでは、英語で学問するための力をつけ、徐々に英語で経済学を学ぶ割合を増やしていきます。英語力に加えて、タイムマネジメント力・プレゼンテーション力なども身につけます。グローバルな経済社会に貢献するリーダー、高度な英語力と課題解決力を養成するプログラムです。

一人ひとりに合った丁寧な数学教育



023

高校までの数学の復習と経済学に必要な知識を学べる「経済数学入門」から、数学的知識を用いた「データサイエンス」「計量経済学」まで、一人ひとりのレベルに応じた丁寧な数学教育を行っています。また、選抜プログラム(HOPE)では、少人数でより高度な経済理論や実践的なりサーチ方法を学ぶことができます。



経済学部の 4年間の学びの流れ

▶ 1 年次		▶ 2 年次		▶ 3 年次		▶ 4 年次	
グローバルスタンダードな経済理論の入門を学びます。		自分の興味に応じて、ゼミや科目群を選択できます。		さまざまな社会問題に取り組む経済学を学習します。3年次に海外留学に飛び立つ人もたくさんいます。		仲間たちと励ましあって、就職活動。学生生活の総仕上げとして、卒業論文作成に取り組みます。	
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
ミクロ経済学 経済数学入門	マクロ経済学 経済と歴史 社会貢献と経済学	ミクロ経済学中級 基礎統計学 簿記入門 金融論	マクロ経済学中級 開発と貧困の経済学 財政学	日本経済論 環境経済論 人間主義経済学	国際経済論 計量経済学	ファイナンス論 労働経済論	ミクロ経済学上級 マクロ経済学上級
		科目群 (クラスター) 選択				CHECK ゼミ対抗研究発表大会では、具体的な社会問題の解決策を競う熱い戦いが繰り広げられます。	
CHECK 「経済数学入門」は習熟度に応じた授業編成。数学を基礎から学びたい人も、友人たちと楽しく勉強できます。		ゼミ 選択		ゼミ対抗 研究発表大会		卒業論文 作成	
インターナショナル・プログラム (IP) 時間割の半分は英語による授業を行います。経済学を英語で学び、実践的英語力を徹底的に鍛えます。		ゼミ 2年次秋学期からゼミがスタートします。専門の教員のもとで、仲間達と熱いディスカッションを通じた授業を行います。ゼミごとに夏や春に合宿もあります。ゼミでともに学んだ仲間は一生の友人です。		SUCCEED Courses 世界から集った留学生と共に、英語で経済学の専門科目を学びます。		CHECK 留学生は、授業中の発言も積極的。IPで鍛えた英語力を使って日本人学生もディスカッションを楽しみます。	
HOPE (Honors Program in Economics) グローバルな経済社会に貢献できるリーダーを育成するための特別プログラム(P.23)です。				Development of Japanese Economy アメリカ、イギリス、イスラエル、シンガポール、フィリピン、中国、ネパール、ガーナなど世界中から集った留学生と学びます。			

English Medium Programs ● SUCCEED

SUCCEED is a program for international students in which they can earn a bachelor's degree in Economics from Soka University with all coursework conducted in English. Courses in Economics, Japanese Economy and general education are offered in English. Those students who achieve the required Japanese language proficiency will have the option of taking Japanese-medium courses.

2年次から分野別で選べる経済学部の[3つの科目群(クラスター)]

現代経済科目群(クラスター)

ファイナンス、環境、雇用などの諸問題を深く学び、解決の政策立案までを模索する。



経済理論をもとに、金融やファイナンスの知識を基礎から学び、かつ、財政、環境、雇用などの諸問題について、多角的な観点から幅広く学びます。さらに、諸問題解決のための政策立案の方向や将来のビジョンを模索するクラスターです。

■主な開講科目

ミクロ経済学中級
マクロ経済学中級
金融論
財政学
資本市場と証券投資
日本経済論
労働経済論
環境経済論
公共経済論
農業経済論
財政学上級
ファイナンス論

グローバル地域経済科目群(クラスター)

世界各地の経済事情を把握し、グローバルな観点で経済活動の分析力を養う。



生活や社会の発展と経済活動との関連を国内外の歴史や文化を通じて考えます。世界各地における経済事情を把握するとともに、世界経済における貧困や開発の問題を考察します。グローバルな観点で経済活動を理解し、広い視野と分析力を養います。

■主な開講科目

ミクロ経済学中級
マクロ経済学中級
日本経済史
開発と貧困の経済学
日本経済論
国際経済論
西洋経済史
経済学史
現代経済史
ヨーロッパ経済論
アジア経済論
アフリカ経済論

経済理論・統計学科目群(クラスター)

経済理論を基礎に論理的な思考力を養い、経済動向を数理的・統計的に分析する。



複雑な社会現象を経済学的視点から分析し、考える力を身につけるクラスターです。経済理論を基礎に論理的な思考力を養い、コンピュータを使って経済動向を数理的・統計的に分析する力を身につけます。

■主な開講科目

ミクロ経済学中級
マクロ経済学中級
経済数学
データ・サイエンス
金融論
財政学
統計学
国際経済論
ミクロ経済学上級
マクロ経済学上級
計量経済学上級
ファイナンス論

SUCCEED (Soka University Courses for Comprehensive Economics Education)

全世界から集った留学生とともに、英語で経済学を学び、語る。



4年間の授業をすべて英語で学ぶ留学生向けのプログラムです。日本人学生でも英語の基準を満たせば履修可能です。毎年、多くの日本人学生がインターナショナル・プログラム(IP)(P.21)で英語力を鍛えた後、SUCCEED科目を履修しています。世界中から集った留学生とともに英語で経済を学び、ディスカッションをしています。

■主な開講科目

Intermediate Microeconomics
Intermediate Macroeconomics
Principles of Finance
International Finance
Econometrics
Economic Issues of Contemporary Japan
Economic Development of Japan
Political Economy of Japan and Asia
Development and Environment
Business and Japanese People
Human Resources Management in Japan and Asia

1 Focus

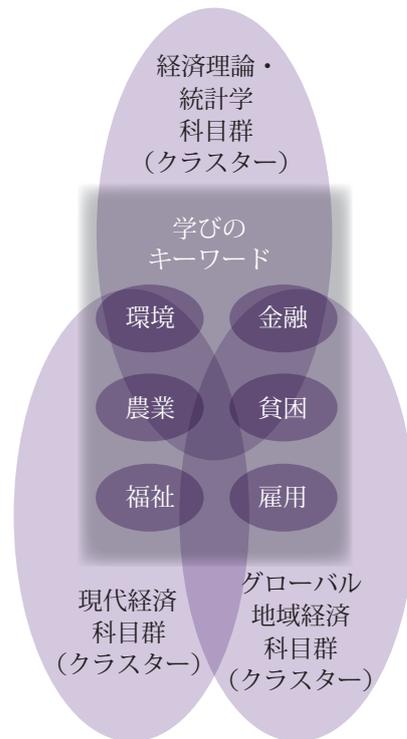
豊かな社会の実現に貢献する経済学

社会環境が大きく変化している現代において、
経済学の知識は、社会をよりよい方向へ導くための羅針盤となります。



経済活動は、さまざまな主体(消費者、企業、政府など)の日々の営みそのものです。そして、これらの主体の行動は独立したものではなく、相互に影響を与えています。たとえば、企業は自社のシェアをできる限り大きくしたいと考えます。しかし、一企業が業界内で全てのシェアを獲得し競争がなくなることで、

消費者は高い価格を突きつけられたり、限られた種類の商品しか買えなくなったりします。企業と消費者、それぞれの便益を考慮し、社会にとって望ましい競争環境を整えることは政府の重要な役割です。経済学的思考を身につけることで、皆さんが解決したいと考える世の中の課題に対し、その発生原因の特定や状況改善に向けた施策の提案を行うことができます。



Message — 在学生メッセージ



東北復興インターシップを経験し、
復興支援活動で被災地の方々に応援したい。

経済学科 4年生
もみ
山 幸子さん(愛知県/昭和高校)

新聞やニュース記事を深く理解できるようになりたいと思い、経済学部に進学しました。1年次の夏休みに、東北復興インターンシップ8期生として2週間宮城県南三陸町を訪問し、ホテルでの就業を体験しました。当初は被災地というネガティブな印象を持っていましたが、再建に向けて必死に努力している現地の方々の姿に触れてポジティブな印象へ変化し、素直にその方々に応援したいと思うようになりました。終了後は学生による復興支援プロジェクトに参加し、東北の物品を学内外で販売する活動を行いました。

●私の一週間

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目					
2限目		平和学入門	ゼミ	データ・サイエンス	
3限目	アフリカ経済論	データ・サイエンス	ヨーロッパ経済論		民法総則
4限目		現代経済史		現代経済史	
5限目				心理学入門	絆プロジェクト部会

My Free Time 留学先でクラス1位の成績を獲得

3年次に私費留学でインドのムンバイに半年間滞在しました。12名のインド人と共同生活し、現地の学生とともに授業を受講しました。インド経済学の論文ではクラス1位の成績を獲得することができ、充実した留学生活となりました。

経済学を学ぶことで、

あなたがどの分野で社会に貢献できるかを見つけることができます。

貧困の問題

貧しい国がなかなか豊かになれないのはどうして？



オススメ
授業

開発と貧困の経済学 ◆高木教授

貧しいとは人間として「価値ある生活」を実現できないことです。「価値ある生活」の実現には食糧、医療、教育などの生活必需品を支給する必要があります。必需品の生産には資本、技術、有能な人材、公正な政府が必要です。そのような条件の充たせる国は少ないのです。人間らしい生活を実現できる私たちには、さまざまな境遇に置かれている人々が豊かに過ごせるようにする力と責任があります。

環境の問題

どうすれば再生可能エネルギーをもっと普及させられる？



オススメ
授業

環境経済論 ◆碓井教授

再生エネルギーを使った方が得になる仕組みを作ることが効果的です。たとえば、家庭に設置する太陽光パネルは高価なものです。作られた電力のうち自宅で消費しない部分売ることで、利益が得られます。この売却時の価格が高くなるように助成するか、化石燃料由来の電力価格が高くなるよう課税することで、再生エネルギーを導入しようという動機が強まります。

金融の問題

なぜ株に投資するの？



オススメ
授業

ファイナンス論 ◆浅井教授

株式を保有する主な目的は、配当金と売却益です。企業が利益を上げれば、株主は配当金を受け取ることができます。また、ある会社の株式を安いときに買い、高いときに売れば、利益を得ることができます。最近、「環境・社会・ガバナンス」に注力する企業への投資（ESG投資）が増えてきて、持続可能な社会の実現に向けた企業の取り組みに注目が集まっています。

雇用の問題

人工知能が発達すると私たちの雇用は奪われてしまう？



オススメ
授業

労働経済論 ◆増井准教授

AI（人工知能）の進歩により代替される職種が存在するのは間違いありませんが、技術進歩が新たに雇用を創出する側面もあります。過去の技術革新が雇用にもたらした影響と、AIの進歩が今後もたらす影響はどこが違うのか。経済学を用いてその違いを読み解き、人間とAIが共存していくにはどうしたらよいか、考えてみませんか？

2 Focus

インターナショナル・プログラム(IP)

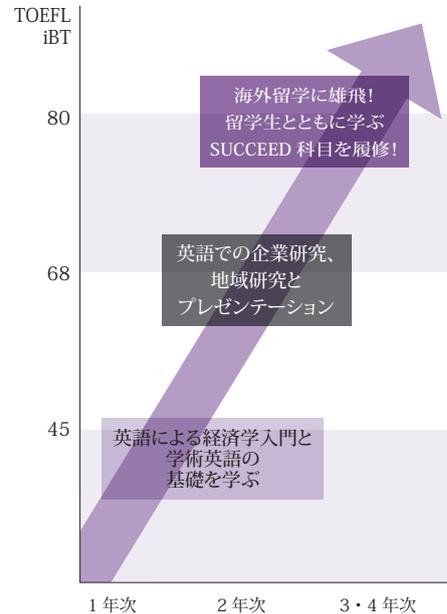
英語を母国語としない学生を対象にした、英語圏での高等教育レベルの英語力を集中して習得するプログラムです。



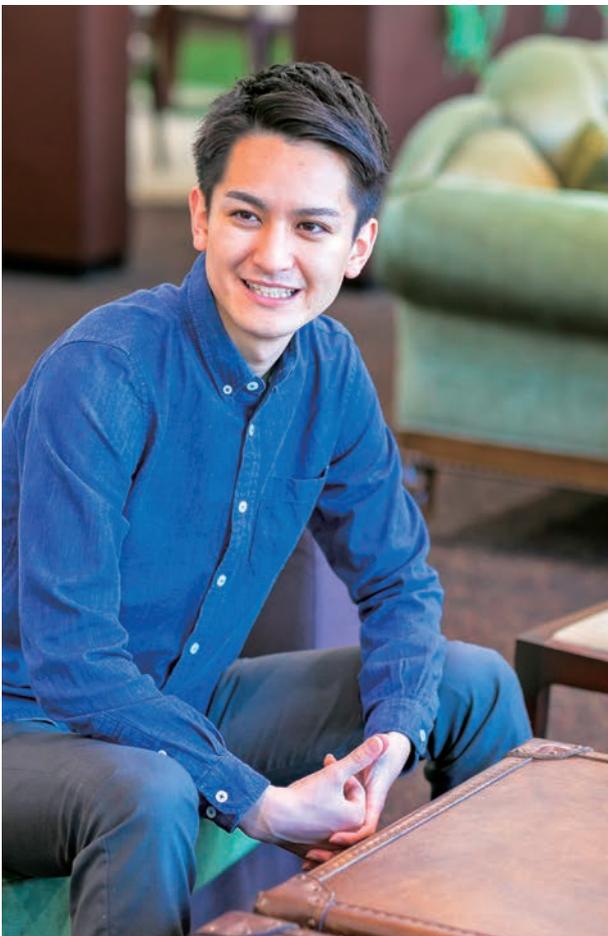
インターナショナル・プログラム(IP)では1年次に学術的な英語能力、ディスカッション能力と入門レベルの経済学を身につけ、2年次には企業分析や世界各国のマクロ経済分析を通して英語によるリサーチペーパーの作成、プレゼンテーションを行います。授業は全て英語で行い

ますが、学生の英語レベルに合わせた少人数によるクラス編成できめ細やかな指導を行います。IPを修了した多くの学生が交換・派遣留学試験に合格し、卒業後もさまざまな分野で英語コミュニケーション能力を駆使して活躍しています。

英語で経済学を学びながら
実践的英語力を身につけます



Message — 在学生メッセージ



苦手だった英語の習得に挑戦し、
交換留学生としてデラウェア大学へ。

経済学科 4年生
川元 良明さん(兵庫県/私立創価高校)

高校時代苦手だった英語に挑戦したいと思い、英語で経済学を学ぶインターナショナル・プログラム(IP)のある経済学部を選びました。英語の習得に向けた勉強は地道で、辛い時もありました。そんな中、ともに英語の勉強に励む仲間たちとの絆を深めながら皆で励まし合って挑戦を続け、2年次のIP最終報告会では4名のグループで南アフリカ経済の課題についてのプレゼンテーションを英語で行いました。また、TOEFL iBTで90点を超える点数を獲得することができ、アメリカ・デラウェア大学への交換留学の道をひらくことができました。

● IP 学生の一週間

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1眼目	IP: Introduction to Economic Reasoning I	ミクロ経済学	フレッシュマンセミナー	経済数学入門	
2眼目	中国語 I	経済数学入門		中国語 I	
3眼目	Academic Foundations for Economic Majors I				ミクロ経済学
4眼目			IP: Introduction to Economic Reasoning I	Academic Foundations for Economic Majors I	ワールドビジネスクフォーラム
5眼目					

My Free Time サミットで世界の青年たちと交流

学生代表団の一員として、スペインで行われたノーベル平和賞受賞者サミットに参加しました。サミットではノーベル平和賞受賞者の方々の姿勢に触れ、身の引き締まる思いでした。世界各国から集った青年たちと価値観を共有することができました。

3 Focus

グローバル人材育成のための多彩な機会

経済学部では幅広い分野で国際的に活躍できるグローバル人材の育成をめざしています。国内外での多彩な機会を通し、経済学の専門知識と実践的な英語力を身につけながら国際的な視野を広げられます。

●2つの海外研修※〈インターナショナル・プログラム(IP)履修生対象〉 IPシンガポール・グローバル研修とIPカリフォルニア・グローバル研修。

出発前には20時間以上の英語による事前研修を受講し、訪問先の経済状況や企業を取り巻く環境などについて調査し、プレゼンテーションを行います。現地では大学や現地企業、日系企業を訪問し、各国の経済状況やビジネス環境についての「今」も学び、グローバルな視点を養います。

※研修内容は変更される場合があります。



●2つの海外留学

インターナショナル・プログラム(IP)で培った英語力を武器に、海外の大学で最先端の経済学を学ぶ。

毎年多くの経済学部生が海外留学に飛び立ちます。2018年卒業生は約45%が長期海外留学を経験しました。海外の大学で取得した単位も一定の条件のもと卒業単位として認められます。経済学部独自の海外企業インターンシッププログラム※では香港、マレーシア、オーストラリアの現地企業で就業体験が可能です。

※プログラム内容は変更される場合があります。



●SUCCEED Program

Soka University Courses for Comprehensive Economics Education

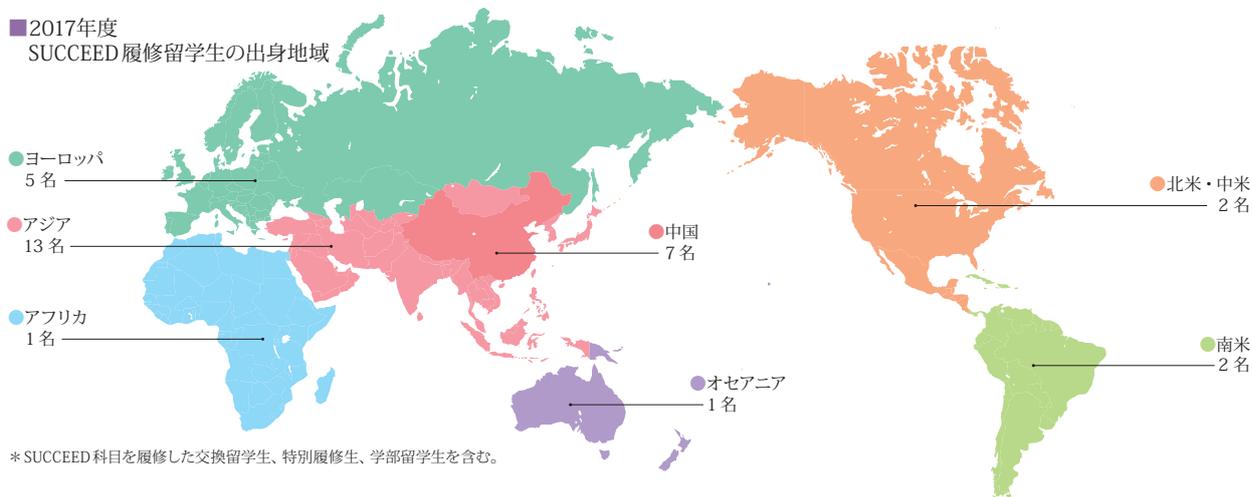
経済学部の全ての専門科目を英語で学ぶプログラム。

世界から集まった留学生とともに学びます。



経済学部では他学部在先駆け2015年よりEnglish Medium Programsをスタートしました。海外の大学からの客員教員による専門科目も提供され、SUCCEEDプログラムの学生だけでなく交流大学からの短期、長期交換留学生も多く履修します。英語を母国語としない学生でもIPの履修などを通して一定の語学力を満たすことで履修が可能です。留学しない学生にとってはまさに国内留学の場となり、派遣・交換留学をめざす学生にとっては留学先での経済学の授業の準備となります。

■2017年度 SUCCEED履修留学生の出身地域



※ SUCCEED科目を履修した交換留学生、特別履修生、学部留学生を含む。

4 Focus

一人ひとりに合った丁寧な数学教育

安心して経済学部での学びをスタート。

社会で求められている論理的な思考力を養います。



「高校では数学I、数学Aしか学んでいない」という新入生が、毎年一定数います。数学に不安を覚えている方でも安心して経済学を学ぶ準備を整えられるように、経済学部では1年次に「経済数学入門」を開講しています。この科目は3つのレベルに分かれ、高校までの数学の復習と経済学に必要な知識を学ぶことができます。経験豊かな教員が懇切丁寧に皆さんをサポートします。

「経済数学入門」
3つのレベル分け

難易度	科目名	主な内容
高	経済数学入門 B (担当：増井)	①多変数関数の微分 ②最適化問題 など
	経済数学入門 A (担当：碓井)	①一次関数と直線 ②連立一次方程式 ③二次関数と放物線 ④指数・対数 ⑤一変数関数の微分 ⑥数列 など
低	経済数学入門 A (担当：小林)	など

Point
1

経済学部での学びが、
社会人としての大きな武器に。



数学を学ぶことにより、物事を筋道立てて深く考える力（論理的思考力）が鍛えられると言われています。たとえば、計算機は大変便利ですが、間違った数字を入力したり間違った計算方法を用いると、そのまま間違った答えを出します。「どこで」「何を」「どのように」間違っただのかを考える時、論理的な思考力が必要です。それは、問題解決のために必要不可欠です。そうした力が特に求められるのは卒業後、つまり皆さんが社会人になってからです。

経済学部で開講している科目は多岐にわたり、全ての科目で高度な数学を用いた分析を行うわけではありません。しかし、数学に触れる機会が多いのは間違いありません。経済学部での日々の学びが、卒業後の皆さんにとって重要な論理的思考力を身につけるトレーニングになります。

Point
2

より高度な経済理論や
実践的なりサーチ方法も学べます。



経済学部では数学の知識が存分に活かせる科目も開講しています。たとえば、ビジネスの世界で今最も注目されている分野の一つに「統計学」があります。統計学は私たちが日々接する膨大な量の情報（データ）を整理し、そこから有益な情報を読み取る方法を教えてくれます。この分野をより深く理解する上で数学の知識は欠かせません。他にも、さまざまな経済学分野の基礎となるミクロ経済学、マクロ経済学の中級・上級レベルの科目や、データ分析のさまざまな手法を学ぶ「データ・サイエンス」「計量経済学」など、数学の知識が役に立つ科目を選択することができます。

さらには、入学前に選抜を行う経済学部独自の特別プログラムHOPEでは、1年次から授業と連動した少人数ゼミで、高度な経済理論や実践的なりサーチ方法を学ぶことができます。

特別選抜プログラム
HOPE (Honors Program in Economics)



Message — 在学生メッセージ



経済数学入門で経済学を基礎から学び、
自信をつけることができました。

経済学科 4年生
外山 智佳さん(神奈川県/川崎北高校)

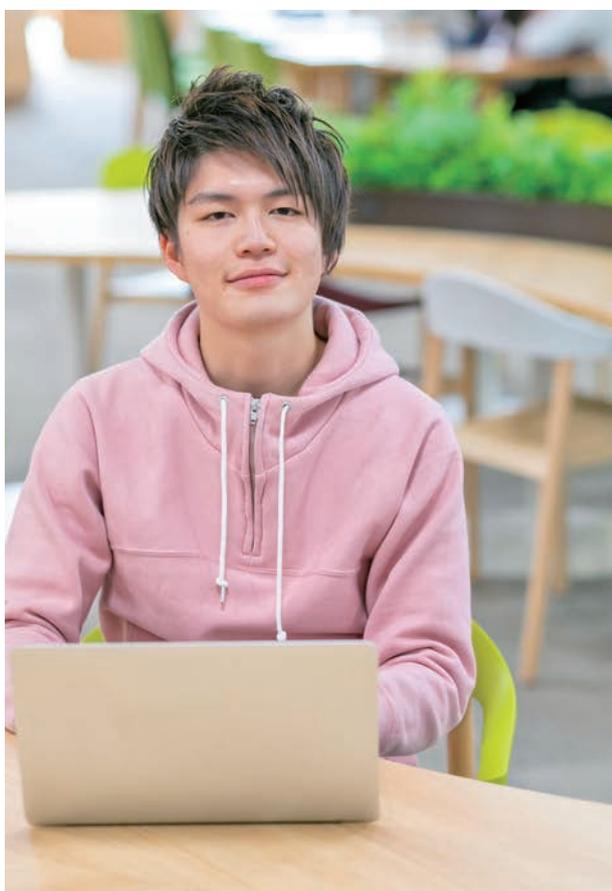
経済学、語学力、人間力の3つを磨きたいと考え、経済学部に進学しました。入学時には数学が不得意で、必修科目である経済数学入門では基礎のクラスを受講しました。授業では経済学を学ぶ上で基礎となる高校数学や、数学を用いた経済学の基礎をわかりやすく学ぶことができ、数学への理解が深まりました。現在は経済数学入門で学んだことを土台にして、応用経済学を学んでいます。将来は教育関係の仕事に就き、子どもたちの可能性を広げられるような仕事をしたいと思います。

●私の一週間

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目		ミクロ経済学			初年次セミナー
2限目	スペイン語	経済数学入門A		スペイン語	Introduction to Economic Reasoning
3限目	Academic Foundation for Economics Majors		Academic Foundation for Economics Majors		ミクロ経済学
4限目			Introduction to Economic Reasoning	経済数学入門A	ワールドビジネスフォーラム
5限目					

My Free Time ビジネスコンテストで優秀賞を獲得

3年次にゼミのメンバーと学外のビジネスコンテストに参加。留学生と中小企業の双方が抱える問題を解決するため、実際に商工会議所や中小企業を訪問して現場の声を聞きながら解決策を提案し、学生発表会で優秀賞を取ることができました。



経済学の高度な研究手法と知識を身につけ、
社会に影響を与えることのできる人間に。

経済学科 4年生
鯨島 基継さん(東京都/私立創価高校)

HOPE (Honors Program in Economics) では研究テーマの設定、データ収集・分析方法、論文の書き方といった研究手法について学びました。自ら問題意識を持って研究する経験は初めてでしたが、先生方の丁寧な指導もあり、学部授業にはない高度な知識を得ることができました。HOPEで培った力はゼミの論文執筆でも役に立ち、とても価値ある授業であったと実感しています。大学で学んだ経済学の知識や語学力を活かし、社会に影響を与えることのできる人間になりたいと考えています。

●HOPE 学生の一週間

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目		マクロ経済学中級	経済と歴史		
2限目	スペイン語			スペイン語	経済と歴史
3限目		Global Economy Lecture		Global Economy Lecture	マクロ経済学 中級
4限目	Academic Foundation for Economics Majors II		Academic Foundation for Economics Majors II		
5限目				オナーズ・セミナー	

My Free Time サークルで放課後の勉強会に参加

経済学をより深く学びたい有志が集まる経済学理論同好会で、放課後に勉強会を行っています。学生自身が講義を行うことで、専門的な経済学を教える側、教えられる側双方の立場から、より深く、楽しく学び合うことを大切にしています。

外資系企業や商社など、インターナショナル・プログラム(IP)やSUCCEEDの成果で、語学力を活かせる企業への就職がここ数年目立っています。

経済学部は、教育目標として「問題発見・解決能力と論理的思考力」および「グローバル社会で役立つコミュニケーション力」を掲げています。この教育目標に基づいた学部専門教育と就業力の育成を結びつけるために、以下の取り組みを構想しました。

- (1) 「体系的な経済学教育」を通して学生を学問にリンクさせる。
- (2) 「英語による経済学教育」を通して学生を世界にリンクさせる。
- (3) 明確な職業意識を育てるために学生を仕事にリンクさせる。

進路の特色と傾向については、IP、SUCCEEDプログラムの成果で、外資系企業や商社など、語学力をいかせる企業への就職がここ数年目立っています。

また金融関係の企業を志望する学生も多く、さらにIT関連企業など、時代の脚光を浴びる産業への進出も増えています。

■関連資格・試験

- 国家公務員
- 地方公務員
- 社会教育主事
- 公認会計士試験
- 税理士試験
- 外務省専門職員採用試験(外交官)

■経済学部卒業生の主な就職先 ※過去4年の実績(2013~2016年度実績)(企業)

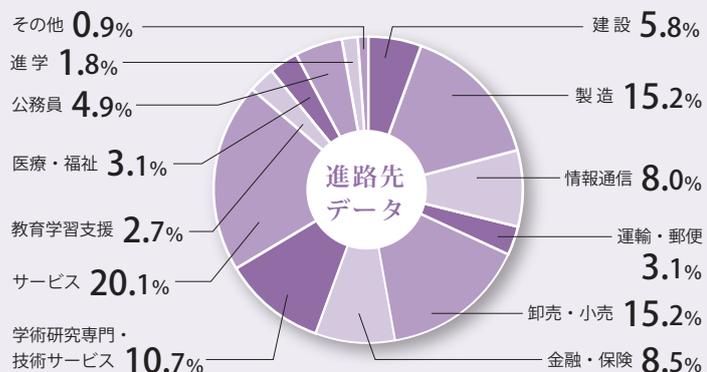
アイリスオーヤマ、アクセンチュア、アビームコンサルティング、アマゾンジャパン、アルフレックスファーマ、イオンリテール、伊藤園、伊藤忠テクノソリューションズ、大林組、岡三証券、鹿島建設、カルチュア・コンビニエンス・クラブ、関電工、キーエンス、近畿日本ツーリスト、京王プラザホテル、ゴールドマン・サックス証券、コクヨファニチャー、コベルコシステム、清水建設、親和銀行、スズキ、損保保険ジャパン日本興亜、大成建設、竹中工務店、ディー・エイチ・エル・ジャパン、デル、東芝エレベータ、徳島銀行、凸版印刷、ドトールコーヒー、西日本旅客鉄道、日産自動車、日本電気、日本アイ・ビー・エム、日本航空、日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ、日本道路、日本ビューレット・バックカード、日本マイクロソフト、日本郵政、日本旅行、野村證券、パナソニック、日立製作所、広島銀行、ファーストリテイリング、ファミリーマート、富士ゼロックス、富士通、ブライズウォーターハウスコーパス、プライダルプロデュース、星野リゾート、毎日新聞社、丸紅ITソリューションズ、みずほフィナンシャルグループ、三井住友銀行、三菱自動車工業、三菱商事、メルリンチ日本証券、ヤマハ発動機、郵船ロジスティクス、ゆうちょ銀行、ユナイテッドアローズ、ヨドバシカメラ、リコー、りそな銀行、琉球銀行、ワークスアプリケーションズ、ANAホールディングス、JA東京みなみ、JA常陸、JPモルガン証券、NTTデータ、SAPジャパン、SMBC日興証券、YKK その他

(公務員等)

地方公務員(市役所)、会計検査院 その他

■経済学部卒業生の主な進学先

創価大学大学院、東京大学大学院、東北大学大学院、一橋大学大学院、大阪大学大学院、神戸大学大学院、デューク大学大学院(アメリカ)、プリティッシュ・コロンビア大学大学院(カナダ) その他



※円グラフは2016年度実績



在学中に身につけた語学力や問題解決力を活かして、開発途上国のインフラ整備に貢献する。

独立行政法人国際協力機構(JICA)
黒川 誠一さん 経済学科 2015年卒業

バングラデシュの首都ダッカに地下鉄を建設するプロジェクトを担当しています。入職1年目から総事業費約5,000億円の大きな事業を担当し、大きな責任を感じていますが、在学中に経済学理論同好会やIPで培った目標達成までの粘り強さで、必ず成功させたいと思います。将来は、JICAを志望するきっかけにもなった、留学中にボランティアで訪れたフィリピンのフリースクールの子どものために仕事がしたいと思っています。

Message—卒業生メッセージ



1年間のインドネシア留学で培った
コミュニケーション力を活かし、
アジア諸国の物流網の発展に貢献したい。

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社
高嶋 和代さん 経済学科 2016年卒業

現職ではコンサルタントとして、主にアジアのグローバル企業で物流機能の改善に関わる仕事に携わっています。在学中、インターナショナル・プログラム(IP)やゼミで学んだ知識と思考力、1年間のインドネシア留学で培った異文化の中で建設的な人間関係を築くコミュニケーション力は、現在の仕事をやる上で非常に役に立っています。将来はアジア諸国で生鮮食品などの物流網の発展に貢献したいと考えています。そのために現在、物流専門のコンサルタントとしての力を磨いています。

日本の経済外交に大きな影響を与えた協定交渉に携わる。
今後は東南アジアと日本の関係発展に寄与したい。

外務省
経済学科 2007年卒業 浅田 みずほさん

外務省の本省勤務の際に日中韓自由貿易協定(FTA)、日EU経済連携協定(EPA)交渉に携わりました。現在は東南アジアの日本大使館で経済・開発協力を担当し、政府開発援助(ODA)事業の新規案件の形成や管理、任地国の経済動向の情報収集・分析、また日系企業の支援などに携わっています。在学中に学んだミクロやマクロなどの経済理論は、任地国の政策策定の際に、FTAやEPAの交渉においては国際経済の動向、国際貿易の仕組みを理解するのに欠かせない基礎知識であり、大変役に立っています。



責任ある県庁の予算管理の業務に携わりながら、
東北の復興と地域経済の発展に貢献することが目標。

宮城県庁
奥田 健さん 経済学科 2016年卒業

宮城県庁の農林水産部森林整備課に所属し、主に課の予算・決算担当をしています。課内の方々が事業の進捗に集中できるように、予算執行状況の管理や、それらに関わるさまざまな事務処理を行っています。東日本大震災で津波被害を受けた海岸防災林の再生や防潮堤の復旧事業などにも関わっています。今後は、まず公務における基礎、および予算の知識をしっかりと身につけ、将来的には観光振興関係の政策形成に携わることで、震災復興の達成と宮城県の発展に貢献したいと考えています。

